

## 子育て支援に取り組むみなさんが『島根みんな子育て応援賞』を受賞!

12月14日、島根県が今年度新設した『島根みんな子育て応援賞』の贈呈式があり、出雲市で活動する9人のみなさんが受賞し、丸山知事から感謝状が贈呈されました。

この賞は、長年にわたり子育て支援に取り組んだ方々に対してその功績をたたえ、子どもの育成される社会づくりを促進するために設けられたもので、10年以上活動を行う児童クラブ支援員、ファミリーサポートセンター会員等に贈られるものです。

こうしたみなさんの熱意ある活動により、「地域の子育て」が支えられています。



丸山知事から感謝状を受ける田中芳子さん

【今年度の受賞者】(㊦)=児童クラブ、[FSC]=ファミリーサポートセンター)

田中芳子さん(東みずうみ㊦、FSC平田支部)、吉川和子さん(ひかり㊦)、今津順子さん(のびのび㊦)、山根保生さん(東みずうみ㊦)、板垣美鋭さん(FSC本部)、板垣伶子さん(FSC本部)、津田伸子さん(FSC斐川支部)、和田厚子さん(多伎㊦)、品川和美さん(多伎㊦)

## ブラジルポルトガル語図書を寄贈していただきました



出雲村田製作所(斐川町上直江、益田喬社長)から、市内で暮らすブラジル出身の子どもたちのために役立ててもらおうと、子ども向けのブラジルポルトガル語の図書124冊を寄贈いただき、12月22日、ひかわ図書館で贈呈式がありました。

益田社長は、「たくさん子どもたちが図書を読んで、充実した日本語教育を受けることで、多文化共生のまち・出雲で活躍できる大人になってほしい」と話しました。

また、同社からノート型パソコンも寄贈いただきました。ブラジル出身の児童生徒が多い小中学校へ配置することにしていきます。

## 一般県道矢尾今市線が全線開通しました

一般県道矢尾今市線は、国道431号(矢尾町)から国道184号(今市町)に至る道路で出雲市街地北部の南北交通の軸となる幹線道路です。

このたび、未改良であった国道431号東林木バイパスから一般県道斐川出雲大社線までの区間940mの工事が完成し、12月26日に開通しました。

今回の開通により、出雲市中心市街地へのアクセスが向上します。また、2車線化や歩道整備、高架構造による立体交差により、安全で円滑な交通が可能となるとともに、広域的な交流促進や地域の産業・文化の振興にも大きく寄与するものと期待されます。



一畑電車を越える里方跨線橋 橋長 264m



	人口	前月比
人口	174,684人	(±0)
男性	84,865人	(-2)
女性	89,819人	(+2)
世帯数	67,512世帯	(+59)

[令和2年12月31日現在]

## 2月の市税・保険料の納期限

固定資産税・都市計画税(第4期)、国民健康保険料(第8期)、後期高齢者医療保険料(第8期)、介護保険料(第6期)の納期限は

令和3年3月1日(月)です。

口座振替なら、対面による感染リスクを減らせます。  
安心・安全・便利な口座振替をぜひご活用ください。